

令和8年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	第11-21-2号 国道101号橋梁整備（新迫良瀬橋）工事		
受注者名	ピーエス・コンストラクション、脇川建設工業所、石沢組特定建設工事共同企業体		
工事場所	西津軽郡深浦町大字迫良瀬地内	請負代金額	1,181,807,000円
工期	令和6年7月3日～令和8年3月25日	成績評定点	85点
完成年月日	令和8年3月25日	推薦公所	西北県土整備事務所
主任（監理）技術者	岡田 明浩・兼平 幸弘・上田 誠	総括監督員	細川 敦啓
工事内容	PC3径間連続ラーメン箱桁橋 橋長：163.000m 有効幅員：8.500m	主任監督員	工藤 寛之
		監督員	高橋 北斗

推薦理由

本工事は、国道101号のバイパス整備で、迫良瀬川を渡河するPC上部工橋梁工事(L=163.0m)である。
本橋の特徴として、平面線形 R=200m・縦断勾配 i=3.300%・横断勾配 i=6.000%の複雑な線形を有している事である。
そのため、架設機材の逸走防止や施工時の傾きの管理（傾斜計使用）を実施し、安全管理を行った。また、施工位置が海岸線から1.3km程度で遮るものが無く、特に冬期間の風雪時には一時待機しながら作業を進め、場所打ち部の側径間施工に於いては屋根を設けるなど、工程管理・作業環境の充実にも努めた。このほか、PC鋼材の保護として重要なグラウトの品質管理に於いて、冷温水機・自動水量計を用い、夏季・冬季共に良質なグラウト注入を実施した。
これらの取り組みにより、無事故無災害で品質の良いPC橋を構築することが出来た。
以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前



完 成



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

本工事にあたり、ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力頂きました関係者の皆様には、大変感謝すると共に御礼を申し上げます。

この受賞を励みに、安全最優先の職場風土を構築し、さらなる品質向上と環境保全に配慮し、地域に貢献したものの造りに努めてまいります。

今後とも、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ピーエス・
コンストラクション 株
東北支店長 泥谷良哉(株)脇川建設工業所
代表取締役
脇川 勇生(株)石沢組
代表取締役
石沢 幸彦現場代理人
岡田 明浩主任技術者
兼平 幸弘主任技術者
上田 誠

令和8年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名	
受注者名	

推薦工事及び受注者の概要

工事成績評定 第1号様式における評価状況			
3.出来形及び出来ばえ	評価者	監督員	検査者
	I.品質	a	a'
	II.出来形	b	b
	III.出来ばえ	-	b
全体	d, e評価の有無	■なし □あり	
7.法令順守における減点		■なし □あり	

以下の欠格要件について

- 該当しない □該当する
- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和6年7月8日以降に受けた
 - 受注者が建設業法による営業停止処分を受け、令和6年7月8日以降に営業停止期間がある
 - 受注者の令和6年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

その他説明資料

<脚頭部>



<柱頭部>



<張出施工>



<中央閉合>



<側径間施工>



<橋面施工>



<品質管理>

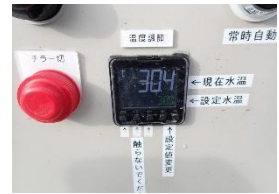
PCグラウトの練り水の温度管理として冷温水機使用。



(夏季設定)



(冬季設定)



<品質管理>

被膜塗布養生を行い、クラック抑制を実施。



<工程管理>

冬季施工にて上屋を設け、工程を短縮出来た。



<安全管理>

縦断勾配(3.3%)に対する架設機逸走防止として、控えのPC鋼棒を配置。



<安全管理>

張出施工時に架設機の変異管理のため、傾斜測定器を使用。



<安全管理>

クレーン作業で、橋面上など目視出来ない箇所を、カメラを用いモニターで確認した。



<安全管理>

型枠の洗い水等々が、道路に飛散ないように足場内をシートで養生し、集水桶に集めて処理した。



<安全管理>

資機材の落下防止のため、足場側面をメッシュシートで養生。



<環境・工程管理>

主桁打ち継ぎにKKシートを用い、レイタンス処理の水洗いを省いた事で、河川の汚染と工程短縮を図った。

